

前回までの振り返り及び各部会の開催状況

資料 2

第1期(調査研究期間)
【令和5・6年】

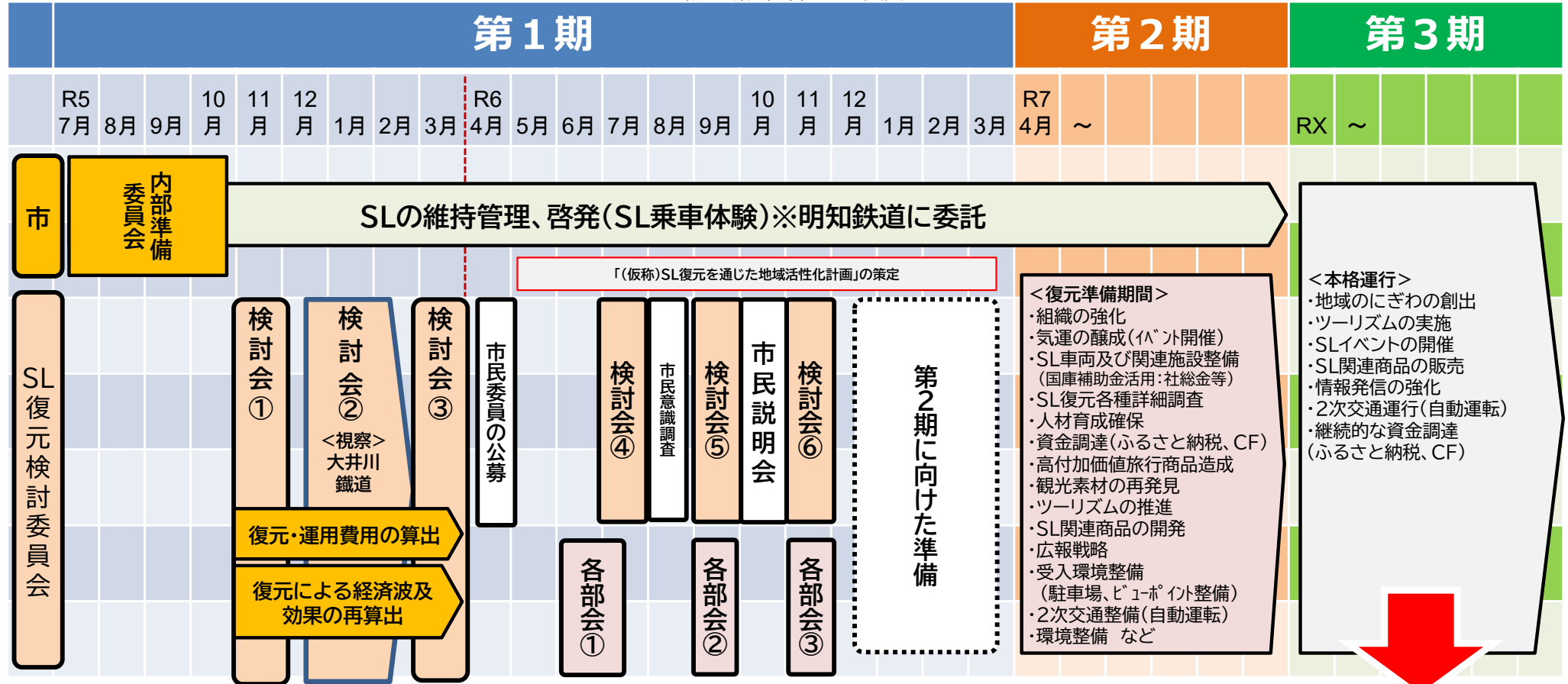


第2期(復元準備期間)
【令和7年度以降～】



第3期(本格運行)
【令和X年】

※調査研究内容により変更あり



SL復元検討委員会(※検討回数要調整)

SLを通じた地域の活性化

検討会	内容	検討会	内容
第1回	SL復元に向けた現状の課題の確認	第4回	SL復元に向けた推進組織の役割・応援体制(資金)・実現性・課題の確認①
第2回	先進地視察(大井川鉄道)	第5回	SL復元に向けた推進組織の役割・応援体制(資金)・実現性・課題の確認②
第3回	復元に向けた費用及び経済効果の算出の結果の把握	第6回	とりまとめ(SL復元の可否の判断)

検討委員会及び各部会において次の事項を協議します

【協議内容】

- ① SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理……………(SL復元検討部会)
＜参考＞ SL運行に向けた復元費用 約10億7,500万円
- ② 最大の経済波及効果を生み出すための取り組み ……(観光特産品部会)
の整理及び気運の醸成
＜参考＞ 経済波及効果 約11億5,600万円／年間
- ③ SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備…(環境整備部会)

SL復元に向け部会及び検討委員会にて課題や実施事業、施策を整理取りまとめた計画を策定

「SL復元を通じた地域活性化計画」(アクションプラン)

○現状・課題 ○SL復元運行に向けた理念 ○目標値 ○資金調達方法 ○実施事業・政策 ○SL運営計画
○SL運行の判断基準 ○役割分担 ○ロードマップ

【復元の可否】

作成された計画を、SL復元及び運行後の運営計画、資金調達見込み等問題がないかの観点で確認して検討委員会としてSL復元の可否を判断する



協 議 内 容

・第4回検討委員会 7月5日

SL復元に向けた推進組織の役割・応援体制(資金)・実現性・課題の確認①

- ① 今年度のスケジュール
- ② 役割分担
- ③ SL復元の可否の判断基準について
- ④ (仮称)「SL復元を通じた地域活性化計画」の策定に向けて

<検討委員会終了後>

3部会の開催 → 取組事項の整理 → 出された取組事項を「地域活性化計画」(案)への落とし込み

・第5回検討委員会 9月27日

SL復元に向けた推進組織の役割・応援体制(資金)・実現性・課題の確認②

- ①(仮称)「SL復元を通じた地域活性化計画」の中間報告
- ②運営体制について

<検討委員会終了後>

3部会の開催 → 取組事項の整理 → 出された取組事項を「地域活性化計画」(案)への落とし込み

・第6回検討委員会 11月21日 (10時～11時30分)

とりまとめ(SL復元の可否の判断)

- ① SL復元を通じた地域活性化計画(案)について
- ② 検討委員会としてのSL復元の可否について

【本日】

(仮称)「SL復元を通じた地域活性化計画」の策定に向けて

SL復元に向け部会及び検討委員会にて課題や実施事業、施策を整理取りまとめた計画を策定

(仮称)「SL復元を通じた地域活性化計画」の構成



- SL復元の背景・目的
- 計画期間: 2025年～2029年(2032年)
- 計画の基本理念
- 資金調達方法
- 実施事業・政策
- 役割分担(推進組織体制)
- ロードマップ
- 数値目標
- PDCAサイクル

SL復元検討部会

SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理のとりまとめ

観光特産品部会

最大の経済波及効果を生み出すための取り組みの整理及び気運の醸成を取りまとめ

環境整備部会

SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備を取りまとめ

各部会の開催状況

【協議内容】

- ① SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理……………(SL復元検討部会)
＜参考＞ SL運行に向けた復元費用 約10億7,500万円
- ② 最大の経済波及効果を生み出すための取り組み ……(観光特産品部会)
の整理及び気運の醸成
＜参考＞ 経済波及効果 約11億5,600万円／年間
- ③ SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備…(環境整備部会)

SL復元検討委員会

<委員> ※各組織の長

- 恵那商工会議所
- 恵那市恵南商工会
- (一社)恵那市観光協会
- 恵那市地域自治区会長会議
- 明知鉄道連絡協議会
- 明知鉄友会
- あけてつSLファンクラブ
- 明知鉄道(株)
- 市民公募

<オブザーバー>

- 国土交通省中部運輸局
- 岐阜県議会
- 岐阜県恵那県事務所
- 恵那市議会

<アドバイザー>

- ソフトバンク(株)
- (株)東海汽缶

<事務局>

恵那市

- ・まちづくり企画部(交通政策課、企画課、地域振興課)
- ・商工観光部(観光交流課、商工課)
- ・建設部(リニア都市計画局都市整備課)

SL復元検討部会

<部会員>

- ・恵那商工会議所
- ・恵那市恵南商工会
- ・(一社)恵那市観光協会
- ・明知鉄友会
- ・あけてつSLファンクラブ
- ・明知鉄道(株)

※各組織の実務者

部会事務局：恵那市

(◎交通政策課、観光交流課、企画課)

<協議事項>

- SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理
- ・SL車両及び関連施設整備の復元費用の算出
- ・SL車両及び関連施設整備
- ・運営及び人材育成確保
- ・気運の醸成(イベント開催)
- ・資金調達(ふるさと納税【個人・企業】、CF)
- ・SLファンクラブの拡大

観光特産品部会

<部会員>

- ・恵那商工会議所
- ・恵那市恵南商工会
- ・(一社)恵那市観光協会
- ・明知鉄道(株)

※各組織の実務者

部会事務局：恵那市

(◎商工課、◎観光交流課、交通政策課)

<協議事項>

- 最大の経済波及効果を生み出すための取り組みの整理及び気運の醸成
- ・経済波及効果の算出
- ・気運の醸成(SL乗車体験)
- ・高付加価値旅行商品造成(ツーリズムの推進)
- ・観光素材の再発見
- ・周遊イベントの開催
- ・広報戦略(SNS)
- ・SLオリジナル特産品(土産物品)の開発販売
- ・飲食店におけるオリジナルメニューの開発販売

環境整備部会

<部会員>

- ・恵那市地域自治区会長会議
- ・明知鉄道(株)
- ※各組織の実務者

部会事務局：恵那市

(◎交通政策課、地域振興課
観光交流課、都市整備課)

<協議事項>

- SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備
- 【にぎわいの創出】
- ・地域イベントの開催
- ・地域のおもてなし
- ・伝統文化の継続
- 【受入環境整備】
- ・2次交通の確保(自動運転)
- ・SLビューポイント、駐車場の整備
- ・沿線環境調査
- ・植樹、植栽

SL復元検討部会

1. 部会の協議内容

SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理

2. 具体的な協議事項

(1) SL運行想定の変更について

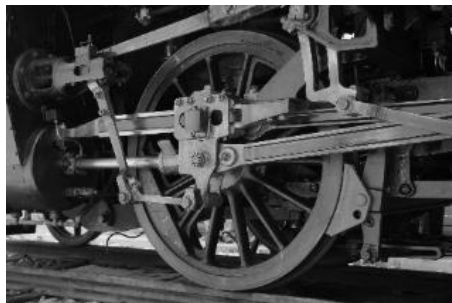
【ランニングコスト】

SL復元を通じた地域活性化計画(案)

- ・運行回数の増加に伴う維持管理費の増(燃料及び油など 1,000万円増)
1億4,600万円/年 → 1億5,600万円/年 (詳細 資料3 P39)

(2) SL復元の可否について

SL復元可否の3条件の判断基準に基づく可否の確認



第3回 SL復元検討部会

日時: 令和6年11月14日(木) 10時～ 恵那市役所

報告: SL復元検討に関する市民説明会の結果、運営体制

議題: (1) SL運行想定について
(2) SL復元の可否について

部会で出た意見

【SL運行想定の変更について】

- ・SLの運行を受託する運行事業者として、明知鉄道内にSL専属の部署を設ける必要があるのでは

【運営体制について】

- ・地元で売れたSLライセンス商品の利益を今後設置を検討している推進組織の収入源として推進した方が良い
- ・経済団体との連携による仕組みづくり

【施策に関すること】

- ・収入を継続的に維持するためには、リピーターを増やすための施策が必要(市内周遊、宿泊 など)
- ・客車車両のラッピング(定期的に変更)

観光特産品部会

具体的な協議内容

・リニア開業を契機としたSLの復元運行をきっかけに、
最大の経済波及効果を生み出すために
必要な取り組み事項を各団体で選出

第3回 観光特産品部会

日時：令和6年11月7日（木）13時30分～ 恵那市役所
報告：SL復元検討に関する市民説明会の結果、運営体制
議題：（1）SL復元に向けた施策の整理

2. 具体的な協議事項

(1) SLを活用した恵那市内周遊モデルコースの作成

SLを活用した 地域活性化計画

○ターゲット別にコース作成

- ・首都圏家族
- ・中部圏家族
- ・富裕層外国人
- ・おひとり様 など

観光特産品部会意見

環境整備部会意見

SLを活用した恵那市内周遊モデル
コース及びコンテンツ整理表を作成
※資料3 P18

宿泊＋食事＋土産物＋体験＋地域イベント＝2万1千円以上

(2) 経済波及効果の変更

営業運転1往復から3往復への変更に伴う経済波及効果の増

11億5,600万円／年 → **13億3,500万円／年**（詳細 資料3 P8）



観光・産業振興の取り組み × SL運行



経済の活性化による、稼ぐ観光地の実現
経済波及効果13億に向けて

部会で出た意見

- ・観光客を受け入れるということは、**市内の宿泊施設や観光地の受入環境の整備**も必要となる
- ・今後、具体的なコースを作成していくにあたり、**お客様は旅行商品に何を求めているのか、外国人のエージェントにヒアリング**を行うなど把握が必要
- ・取組について事業者のことが多いが行政も**事業者が行うと取組についての支援する仕組み**も必要（すでに支援策はあるので拡充）
- ・誘客に関する取組もお客様は新しいものを求めることから、常に変化を加える必要がある。

具体的な協議内容

SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備

- ・リニア開業を契機としたSLの復元運行をきっかけに、地域の「**にぎわいの創出**」や来訪者の「**受入環境整備**」に必要な事項を**地域で選出**



事業例	実施内容(アイデア抜粋)
にぎわいの創出(ソフト事業)	
地域イベントの開催	いわむら城下町のひなまつり、田んぼdeアート鑑賞イベント、光秀まつり・ちょっとおんさい祭り、ホテル祭り、武並のマルシェイベント など
伝統文化の継続	地歌舞伎、地域の祭り、中山道
交流・体験コンテンツの造成 ※高付加価値	SL乗車体験、中山道ウォーキング、矢絣はかまレンタル、グランピング、飯地高原テント村、作陶体験、既存観光施設のコンテンツブラッシュアップ
地元独自の商品開発販売	地元の特産品の開発販売、ゆず組合とのコラボ、100年フード駅弁、アニメとのタイアップ企画
受入環境整備(ソフト・ハード事業)	
(ソフト)おもてなし	有料観光ガイドの強化、SL観光アテンダントの配置、昭和初期の衣装でのお迎え、隣接する高齢者住宅入居者による出迎え及び見送り
景観整備・保全	恵那市全体の景観を保つ取り組み(草刈り)、線路沿いへ芝桜等を植え付け、乗客が楽しめる眺望の確保
旅行商品の造成・販売	SLチケット販売方法の検討、海外のエージェントへのプラン造成のヒアリング、ユニバーサルツーリズム
情報発信	大都市や海外に向けたプロモーション、中京圏へのプロモーション 観光展・商談会への出展、映画撮影誘致、SLのPV制作配信
2次交通	バスの維持確保、自動運転、レンタカーの確保
土産物品販売	SL関連商品の販売場所の確保、SLロゴマークの制作及びロゴのライセンス制度の展開
産業観光振興に関する支援	恵那市観光・商工振興補助金制度の周知徹底と充実強化
(ハード) 駐車場の必要性調査・整備	パークアンドライド駐車場の整備、調査検討整備
SLビューポイントの調査・整備	イワクラ公園、展望台(山道含む)の整備、新規ビュースポットの調査検討・整備
基盤整備	宿泊施設の整備、花白温泉の再整備検討(改修等)、道路整備、スマートICの整備、県道恵那八百津線の整備
沿線環境	沿線環境調査、SL動力のバイオ燃料の調査研究
宿泊・観光施設	宿泊施設の充実、列車泊の整備、観光施設のリニューアル、空き家の活用

部会で出た意見

・事業を実施に向けた財源(市税、補助金)の見込みについて

受入環境整理 × SL運行 × にぎわいの創出

地域の取り組みとSLを結びつけ相乗効果で地域を活性化